

“箱創り”を応援するビジネスマッチングマガジン

6

June
2022

Vol.41 No.484

40th
ANNIVERSARY

carton & box

月刊カートン・ボックス

特別企画

そのまま使える紙器設計のヒント

差別化への挑戦

福岡パッケージ／和光紙器

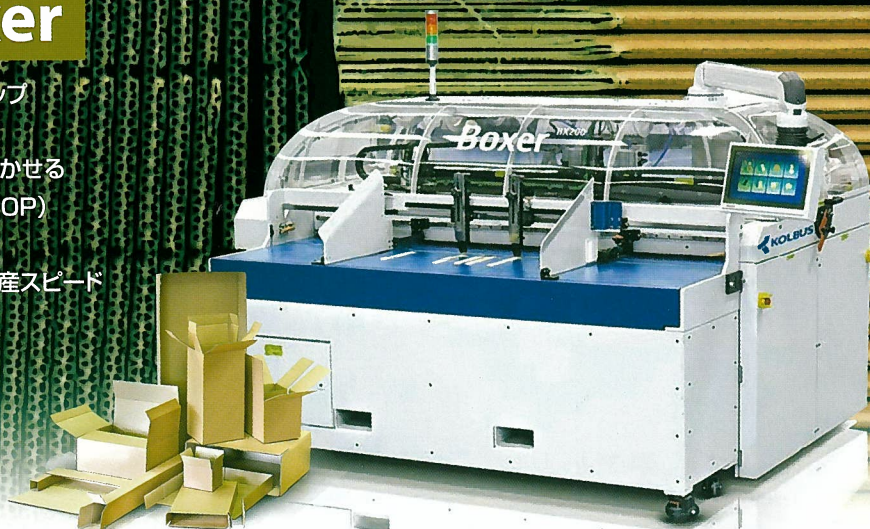
コルブス オートボックス社

ダンボール箱作りの常識を変えるNo.1ソリューション

ショートラン製箱に最適!

BX200,Boxer

- 60秒で工具なしの自動セットアップ
- 広いサイズレンジ
- 1個の箱からどのような量でも動かせる
- インラインでのデジタルプリント(OP)
- シングル、W層の変換
- 堅牢で長寿命、高い加工精度と生産スピード



防災グッズ大賞を受賞

利用者の声に寄り添う設計で

和光紙器株式会社

包装資材を総合的に取り扱う和光紙器（埼玉県川口市）の提供する防災製品が高い評価を受けている。「WAKOH式段ボールベッドバージョン2」は防災グッズ大賞2021を受賞し、「WAKOH式避難所用段ボールパーテーション」も、川口新商品等開発振興奨励制度2021を受賞した。被災した従業員の体験や、避難訓練で聞いてきた利用者の声を反映したリニューアル製品が注目を集める。



ルーフ付きベッドはコロナ禍で新たな評価も

被災者の不安に寄り添う段ボール製品

同社の段ボールベッドは、幅815×長さ1800×高さ310mmで、頭部を覆うようなルーフ（ひさし）がついている。避難所で眠る際、顔を隠せる設計だ。また、飛散したガラスなどから保護したり、感染症の飛沫感染対策としても役立つ。

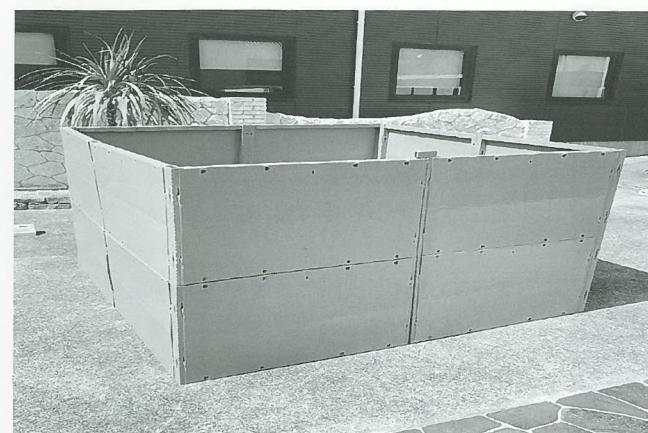
梱包箱は820×320×425mm、宅配便などで「160サイズ」と呼ばれるコンパクトなサイズで、取り回しが容易。また利用者ごとの体格差を想定し、この梱包箱をベッドに接続することで、最長210cmまで延長できる。

同社代表取締役の本橋志郎氏は、多様な利用者に寄り添える設計を目指したという。「1人でも運べる160サイズへの収納と、梱包箱をベッドに接続する利用方法を両立するため、梱包箱の寸法へ強くこだわった」と語る。

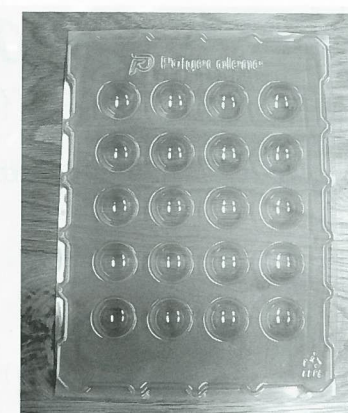
パーテーションにも、利用者に寄り添った工夫を施し、プライバシー保護と取り回しの良さを両立を図った。



代表取締役の本橋氏



組み合わせ次第で広さを変更できるパーテーション



100%リサイクルLDPE製
「Polyecolene (ポリエコレン)」

同社のパーテーションは一側面につき4枚、計16枚のパネルで構成される。独自のジョイント（特許申請中）で連結され、完成品サイズは、1980×1980×1400mmだ。

特徴は、パネルの組み方を変更することで、パーテーションの広さを、縦横それぞれ最長4800mmまで延長できる点にある。利用者や世帯ごとに、必要な広さを提供できる。

同社が段ボール防災製品のリニューアルを始めたのは2020年。新潟県柏崎市で行われた、バージョン1製品（2017年発売）の組み立てデモンストレーションがきっかけだった。防災協定を締結した同市での避難訓練で、災害時に利用者となる高齢の方に「バージョン1の組み立て方が複雑だ」との指摘を受けたという。

そこから設計を見直し、バージョン1製品を全てリニューアル。利用者に寄り添う製品として、女性でも5分以内に組み立てられるような設計にするなど、さまざまな工夫を施した設計へとどり着いた。

環境配慮資材でも評価

同社が寄り添うのはヒトにとどまらない。原材料を100%リサイクルLDPEで賄った真空成形トレー「Polyecolene (ポリエコレン)」によって、環境への配慮も行っている。自社での製造工程で発生するプラスチックのロス材を

利用し、また、他社からもロス材を買い取ることによってリサイクルにつなげる製品だ。ロス材の再資源化率は、現時点で99.3%を誇るという。

同社が環境を踏まえたものづくりに取り組みだしたのは2009年ごろ。「包装資材は最終的にごみになるから、そこについて考える必要がある」という前代表の考えの下、ロス材の有効利用を開始した。本橋氏は、「フライング気味に見えた環境対策への取り組みがあったからこそ、いち早く今の時代にマッチできた」と、同社の取り組みについて語る。

段ボール製品も環境配慮包材も、どちらも全社が一体となって成し遂げたことだという。本橋氏は「従業員が育ち、一緒に考え、共にいいものを作ったことが評価につながった」と述べた。

同社は中小企業庁が生産性向上、需要獲得、人材育成の3分野で活躍した中小企業を選定する2021年の「はばたく中小企業・小規模事業者300社」に選定。また、埼玉県が主催するSDGs達成に向け、優れた技術・製品開発に取り組む企業を表彰する「彩の国SDGs技術賞」、さらに環境保全の取り組みを評価する「彩の国埼玉環境大賞」を受賞した。

（編集部・齋藤航）

和光紙器株
埼玉県川口市幸町1-9-17
☎048-252-4734